

## 平成30年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	佐藤君夫
	全体計画			経費区分	-	内線	3423
事務事業名	4180 工業振興事業						
所 属	150200 産業振興部・産業連携開発課						
施 策	05022300 既存産業の高度化・高付加価値化の促進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	070102 商工費・商工費・商工業振興費					
	事業	010000 工業振興事業					
事業目的				事業概要・効果			
<p>○工業団地等内の企業及びその従業員の働きやすい環境と良好な景観の維持を目的とする。</p> <p>○市内中小企業の優れた工業製品の展示会等出展に対し支援を行うことで、新たな取引先や市場開拓、販路拡大に繋げることを目的とする。</p>				<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務などを年間を通し計画的に実施をした。その結果、働きやすい環境と良好な景観を維持することができた。</p> <p>○産業フェアなどの展示会、見本市等に自社の製品や技術力に関する出展を行う際の経費（展示場の小間代、展示小間の装飾費、販売促進資料など）の一部を助成し支援をした。その結果、受注の機会に繋がっている。</p>			

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行った。</p>
平成29年度 実績	平成30年度 予定
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行った。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>
平成31年度 予定	平成32年度 予定
<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>	<p>○工業団地等の緑地及び公園の除草、病害虫防除、支障木伐採、清掃業務、調整池設備点検等の実施</p> <p>○各団地の組合等の団体(松川会、旭豊会、横松原、インター組合)との調整を行う。</p>

指標名	工業製品等の展示会に出展する受注開拓事業				
算式	受注開拓事業補助金の交付件数（企業数）				単位 件
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標	9	9	9	
	実績	8	7		
指標選定の理由	市内中小企業の技術力や新製品を出展していただくことで、新たなビジネスチャンスに繋げることができるため				
最終年度目標の根拠	工業団地組合等の会議において市補助制度について紹介してきた結果、認知度が高まり当補助金の申請件数が増加してきている				
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成29年度 決 算	平成30年度 予 算
事業費		17,419	33,461
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	6,866	20,848
一般財源		10,553	12,613
人員数(人)	正規職員	0.9	1.3
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	6,434.1	9,293.7
	嘱託職員	829.8	829.8
	臨時職員	0.0	0.0
	計	7,263.9	10,123.5
市民一人当たりの経費		0.5	0.8
総額		24,682.9	43,584.5

(単位：千円)

平成29年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	60	米子鉱山跡地 緑化維持謝礼（米子区）50他
11節 需用費	853	消耗品費333、燃料費58、光熱費359 他
13節 委託費	4,689	調整池設備点検356、事務機器保守点検439、支障木伐採等1,344、シルバ一委託（除草、清掃）1,851他
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	1,019	製品安全性等検証支援事業500、受注開拓事業488他
その他	10,798	土地借上料7,103、通信運搬費346

(単位：千円)

平成30年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	70	謝礼70
11節 需用費	1,172	消耗品費318、燃料費75、印刷製本費106、光熱水費381、修繕料278
13節 委託費	5,661	調整池設備点検委託料357、事務機器保守点検委託料450、病害虫防除委託料360、除草等業務委託料2,000、支障木伐採委託料1,512 他
15節 工事請負費	14,040	インター須坂流通産業団地調整池排水ポンプ更新工事14,040
19節 負担金補助及び交付金	1,703	受注開拓事業補助金900、製品安全性等検証支援事業補助金500、商工業振興対策事業補助金220
その他	10,815	旅費10、役務費384、土地借上料6,947 他

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	普通
評価コメント	企業の競争力向上のための環境づくりを行い、須坂市の産業の活性化に向けた事業に取り組んでいる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	有効
評価コメント	製造品出荷額、粗付加価値額等の数値も向上している。 中小企業の若手経営者層で事業創出において前向きな意識に変わってきている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	やや向上
評価コメント	コスト意識を持ち、効率的な事業に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業ニーズに沿った適切な補助金等の支出による企業活動の総合的支援を行った。</li> <li>産業フェアなどの展示会、見本市等に工業製品を出展する等の販路開拓支援を行った。</li> <li>企業の制度資金の照会を市のHP、企業振興ニュース等により周知を行って行く。</li> </ul>

**ACTION**

**1次評価**

**2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>工業団地等の緑地、公園の除草などの管理を行う事により、適切な環境を維持する必要がある。 また、各団地の組合と地元区との良好な関係を維持するため各種調整を行っていく。</p>		<p>工業振興に向けて意欲ある企業に対する支援を行うと共に、工業団地・産業団地の適切な維持管理を図る。</p>	

**外部評価**

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	